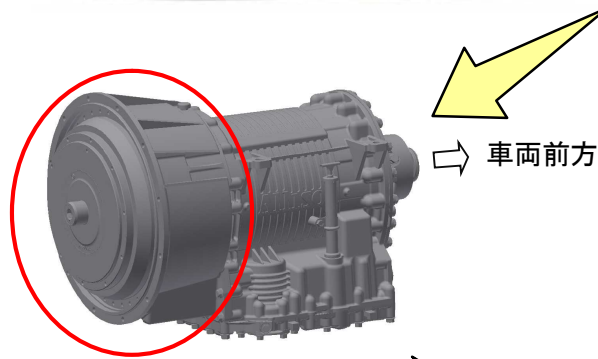


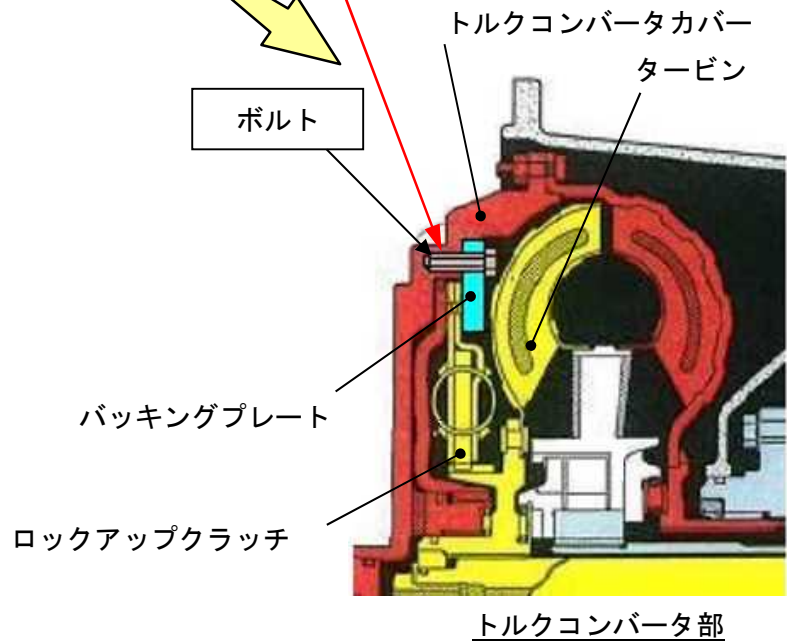
改善箇所説明図



⇒ 車両前方

自動変速機

基準不適合発生箇所



自動変速機を搭載した大型路線バスにおいて、トルクコンバータ部バックリングプレートのトルクコンバータカバーへの取付けボルト締付け方法およびトルクコンバータカバーのねじ部加工が不適切なため、当該ボルトの軸力が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けるとボルトが折損し、折損したボルトがトルクコンバータカバーとタービンとの間に挟まり、最悪の場合、トルクコンバータがロックアップした状態となり、エンストして走行できなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、バックリングプレート取付けボルトを新品に交換し、規定トルクで締め直す。

注： は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB166」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。